

一般社団法人ロボカップジュニア・ジャパン 平成29年度第5回理事会議事録

1. 日 時 : 2017年10月29日(日) 12:00~15:00
2. 場 所 : 大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル内
1階 南館
3. 出席者
 - (1) 本人出席者 6名
高橋友一、今井俊二、島谷太、中島晃芳、野村泰朗、水野勝教
 - (2) 委任状提出者 1名
松原仁
 - (3) 理事以外出席者 6名
金田忠裕(監事)、蟬正敏(監事)、山下真(WGメンバー)、前田正久(事務局
局長)、浅沼まり(事務局)、藤村晶子(事務局)
4. 議 事
 1. 2018ジャパンオープンについて
 - ・ 委員会、運営体制
 - ・ ノード大会、ブロック大会、ジャパンオープン、国際大会へのチーム編成
(members/team等)の扱い
 - ・ ジャパンオープンエントリー方法
 2. 2019ブロック再編成について
 3. 2020Asia Pacificについて
 4. 議事録署名人の選定
 5. その他
5. 資 料
 - 資料1-1. ロボカップジュニア・ジャパンオープン2018について
 - 資料1-2. エントリー方法について
 - 資料1-3. 表彰状マニュアル
 - 資料2-1. ジャパンオープン選抜に関する改定案(後藤氏・今井理事案)
 - 2-2. ジャパンオープン選抜に関する改定案(中島理事案)
 - 資料3. RoboCup Asia Pacific2020の件
6. 議事概要
 - (1) 議長を選出
 - ①高橋代表理事が開会を宣言し、本総会は、定款第18条の規定を満足しており、成立していることを報告した。
 - (2) 2018ジャパンオープンについて
 - ①前田事務局長より、資料1-1に基づき、会場予約状況及び開催委員会(案)・実行委員会(案)について報告がなされた。次年度は2018年3月30日(金)~4月1日(日)に和歌山市のビッグホエールで開催されることが決定した。今後3年間は和歌山での開催を見据え今後調整していく予定である。開催実行委員会より監事をRCJJから選出するよう依頼があったことを受け、前田事務局長が務めることとなった。また、RCJJとして円滑に機能するよう関西ブロックから蟬監事・金田監事にも実行委員を務めて頂くこととなった。実行委員会事務局については和歌山市側に設置してもらうよう依頼した。関西ブロックにおいても、今後3年間和歌山で開催する機会を活用することを検討して頂く必要があることを確認した。
 - ②水野理事より2018年春のジャパンオープンとノード大会、ブロック大会のチーム編成の扱い

について以下の説明があり了解された。

・日本リーグは、ぎふ・中津川大会のサッカー19歳以下2～6名、レスキュー19歳以下1～6名、OnStage中学生以下2～6名を、次回もこれを踏襲することとする。ワールドリーグは2017Nagoya世界大会に準拠する。

・CoSpaceについては、前回同様ワールドリーグのみの開催で、東日本は東日本CoSpace大会として埼玉ブロックが、西日本はCoSpace西日本大会として阪神ブロックが担当して開催する。

・ルール、運営などについては、技術委員会で案を検討する。それをロボカップジュニア・ジャパン理事会では運営担当理事が担当し、大会実行委員会で最終的に決定する提示する。

③野村理事より、資料1-2、1-3に基づき、昨年よりまとめてきたエントリー方法及び表彰状作成手順について説明がなされた。来年もこの手順に則り実行することを基本とし、2018和歌山大会実行委員会で担当者などに決めてもらう為に、各項目の作業完了予定日を事務局で検討し、次回の実行委員会で提示することとなった。

(3) 2019ブロック再編成について

①今井理事より資料2-1、中島理事より資料2-2に基づき、ブロック再編成について説明がなされた。ロボカップジュニア・ジャパンとしては、普及活動を大切にし、軸足を日本リーグに移していく事を確認し、まずチーム選抜を資料2-1案を元にした案を2019年より試み、2020年頃最終判断する方向性を確認した。具体的には、次回理事会までに今井・中島理事、後藤氏で資料2-1案を吟味し、次回理事会で検討した案を各ブロック長へ通達、来年3月総会で諮ることとなった。

(4) 2020Asia Pacificについて

①高橋代表理事より、資料3に基づき、2020Asia Pacificについて報告がなされた。愛知県よりRCJJに対し、開催委員会準備会へのRCJJの参加要請、大会での運営にあたり2017Nagoya世界大会に準じた協力要請があること等について了解された。

(5) その他

①高橋代表理事より、UAEからのロボカップジュニア立上げについての協力要請について説明があった。ジャパンオープンと和歌山への参加意思表示が今後UAEよりあれば、オープン枠やボランティア枠で配慮する事が了解された。また、トレーニングに関する協力依頼があった場合に備え、教材やマニュアル等を準備しておく必要があるとした。実際携わる業者・団体を紹介する時は、RCJJ会員から希望者のリストを作成し先方に提示することになった。

②高橋代表理事より、ロボカップジュニア・ジャパンスポンサー募集とスポンサーによるジャパンオープン、ブロック大会での扱いについて報告があった。それを踏まえ、スポンサーを今後検討していく報告があった。

③次回理事会は12月25日(月)に開催することとなった。

(6) 議事録署名人の選任

本日の議事録署名人として、島谷太氏、及び野村泰朗氏にお願いすることとなった。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成29年10月29日

議長 高橋 友一

議事録署名人 島谷 太

同 野村 泰朗

